

地域ボランティアプログラム② みなみおおさまカフェプログラム

「オトパin南大沢」 出張カフェ

2018/09/15



9月15日（土）、南大沢文化会館2階にて、「オトパin南大沢」が開催され、そこで出張みなみおおさまカフェの活動を行いました。本プログラムからは3名の学生が参加しました。

「オトパ」とは、「お父さんお帰りなさいパーティー」の略称で、シニア世代の方々が、新しいセカンドライフの世界を楽しみながら、その経験とパワーを地域で生かしていくきっかけづ

りの場をつくることを目的として開催されています。より良い地域づくりを目指して活動している地域の団体が日頃の活動の発表や展示などを行っていました。

今回、本プログラムの学生は、「高齢者あんしん相談センター南大沢（八王子市地域包括支援センター南大沢）」の方々と一緒に、みなみおおさまカフェの運営を行いました。

10時に、南大沢文化会館2階に集合し、みなみおおさまカフェのブースのセッティングを始めました。ブースごとに割り当てられている長方形のテーブルの他に、来てくださった方々に使っていただく、円形のテーブルやイスのセッティング、みなみおおさまカフェののぼり立てなどを行いました。

次に、カフェに来てくださった方にお渡しする缶バッジの作成です。今回の「オトパin南大沢2018」用のデザインもありました。学生たちは初めに練習として、スタッフ用の缶バッジを作りました。この缶バッジは、今後のカフェでもエプロンや名札につけて、使用していきます。一人ひとりが自分用の缶バッジを作ったら、後は、来場者用の缶バッジを大量に作っていきます。「デザインされた紙を切る」、「材料をそろえる」、「材料を機械ではめ込む」などの役割を自分たちで分担をしながら、缶バッジを作成していました。

13時からオトパが始まり、未就学児からシニ

ア世代までの方々がいらっしゃいました。

みなみおおさまカフェにも、お母さんと一緒に子どもが来てくれたり、他の出展団体の方々が来てくださったりしました。いつものカフェと同様に、お茶やジュースなどの飲み物をお渡ししながら、お話ししました。

いつものカフェと違うのは、みなみおおさまカフェの存在を知らない方々がたくさんいらっしゃるということです。様々な方々とお話しができたことで、自分たちの活動を知っていただく良い機会になりました。

さらに、学生たちは、地域の様々な団体のブースへ行き、交流することで自分たちが行っているコミュニティカフェ活動以外にも、地域を良くしようと活動している団体があることを知ったようです。

今後も地域の方々と関わりながら、みなみおおさまカフェの運営を行っていきます。



▲来場者にみなみおおさまカフェについて伝える学生の様子